

地域生活支援拠点とは、障がいのある方の重度化や高齢化、「親亡き後」に備え、障がいのある方の生活を地域全体で支える体制を整備することです。

(当麻町・比布町・愛別町・上川町)では、平成26年より役場や関係機関が連携しながら協議を開始し、すーぱーきたよんちゃん(地域生活支援拠点検討委員会)を立ち上げ、障がいのある方が住み慣れた地域で暮らしていくために必要な、5つの機能(①相談／②緊急時の受け入れ・対応／③体験の機会・場／④専門的人材の確保・育成／⑤地域の体制づくり)について検討、整備をしてきました。



すーぱーきたよんちゃんライフサポート(きたサポ)にご協力いただける方、興味のある方は、きたよんまでご連絡ください!

※ きたサポ手引きも作成しています中♪



～ ご 連 絡 先 ～

上川中部基幹相談支援センター
きたよん

当麻町3条東2丁目11番1号
(当麻町役場内)

 0166-84-7111

 0166-84-7333

 kitayon@potato.ne.jp

【地域生活支援拠点】

あったらいいなをカタチに…

すーぱーきたよんちゃん
ライフサポート
きたサポ



地域生活支援拠点
イメージキャラクター
すーぱーきたよんちゃん

上川中部基幹相談支援センター
きたよん

きたサポの活動

～サポート開始までの流れ～

①相談・登録

(利用希望される方→きたよん)

将来の生活が心配だなあ…



②緊急時予防・対応プラン、

サポートマップの作成

(ご本人の了承→きたよん)

③サポート体制や役割分担の確認

- ・プランをもとに役割を決めます
- ・サポートに必要な情報の共有
(きたよん→関係者・きたサポ)

④プランにそったサポート

(きたよん・関係者・きたサポ)

<きたサポ サポート例>

～見守り～

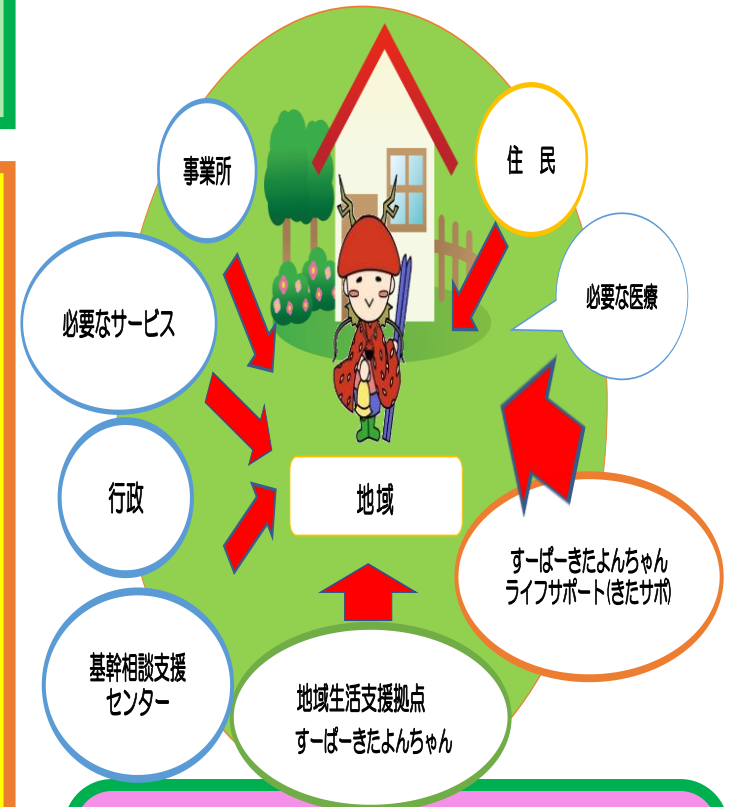


こんにちは！
今日も元気そうですね。

すーぱーきたよんちゃんライフサポート(きたサポ)は、地域の体制づくりのひとつです。

きたサポでは、左の“～サポート開始までの流れ～”の通り、「緊急時予防・対応プラン」にそって、見守りなどの必要なサポートを行います。

活動に参加するためには、登録が必要です。ご協力いただける方、興味をもっていたただけた方は、**きたよん**(連絡先は裏面に記載)までご連絡ください！



地域全体でサポートする体制が整うことで、障がいのある方が住み慣れた町で安心して暮らしていくことができます♪

よろしく、お願いします。

